資料３

議題３　教員の勤怠管理について（半田市提出）

市名	回答			
	（１）システム導入状況について			
	①導入システム	②対象職員数	③導入費用	④課題等
名古屋市	SEIKO「勤たんTEⅡ」	全学校職員	賃貸借契約金額52,779,600円 （月額賃借料879,660円×12月×5年）	次回更新費用の確保
豊橋市	校務支援システム　スズキ校務	1981名	０円（勤怠管理のための導入ではない）	スズキ校務のログインには時間がかかるため、教職員が出勤してもログインしないこともあり、正しく管理をするのが難しい。
岡崎市	PCの起動時に、岡崎市独自の様式で作成した「在校等時間の状況記録」（エクセルシート）が連動して起動するため、そこに在校等時間を記録している。システムとしては構築していない。	約１９００人	なし	在校等時間の状況は、役職で確認できる点が利点である。自己申告であるが、正確な記録を入力するよう呼び掛けている。
一宮市	セコム株式会社「ＳＥＣＯＭ　ＬＸ」	約１７００名	０円　※セコムシステムに付随した機能であるため。	学校の分刻みの休憩時間にシステムが対応できず、時間休管理ができないため、結果として年休管理ができていない。
瀬戸市	株式会社ＥＤＵＣＯＭに委託している「統合型公務支援システム」の中で出退勤管理を行っている。	約７５０名	※出退勤管理のみの費用算出が困難	システムを利用する教職員がまだ操作になれていないことによる課題はあるが、システム上の問題、課題について、学校からの報告は受けていない。
半田市	楽楽勤怠（㈱ラスク）	約７００名	月額60,918円（税込）	教員の勤務形態（休憩時間配分など）が複雑なため、年休（時間休）の管理がシステム上でできない。
春日井市	（株）EDUCOM　「C4th」	約1,470名	約20年前に導入しており、当時の資料等が残っていないため不明	打刻に使用するパソコン及びカードが個人管理の為、打刻し忘れのチェック等管理職等による一元的な管理は難しい。
豊川市	スズキ校務（東三河４市共同導入）	９６７人	20,872千円（共同調達初期導入費用にかかる豊川市負担分）	スズキ校務のログイン・ログアウトで記録をとるため、機器を操作しないと、勤怠管理ができない。
津島市	ウィンバード（株）　校務支援データベース	約500名	校務支援システムの１機能のため、不明	各個人の自己申告方式のため、客観的な把握が難しい。
碧南市	SKYSEA　Client View	約４４０名	以前から、校務用コンピュータの管理ソフトとして導入していたので、今回の勤怠管理用には特に費用はかかっていない。	特になし
刈谷市	Winbird	約1100人（令和3年4月時点）	65,511,600円	出勤してすぐにログインしなかったり、後からログイン時間を修正できたりするので、結局、自己申告制になるため、正確な勤怠管理とならない点が課題となっています。
豊田市	・SKYSEA ログ解析 ・超過勤務時間管理システム（Access）	約2,300人	・システム構築業務委託…3,960,000円 ・保守委託…385,000円／年 ・システム改修（R3）…935,000円	特になし
安城市	EDUCOM「Ｃ４ｔｈ」校務支援システムの機能追加 令和３年４月導入	約１，３００名	１，９０３千円 ４年間分のライセンス取得	・休憩時間のシステム対応ができず、常に休憩時間分（４５分）を差し引いた在校等時間となってしまう。 ・他校兼務者の在校等時間の一括集計ができない。
西尾市	パソコンで勤怠管理School NS	890人	導入サポート費 313,500円（税込み） ソフト等購入費 1,416,580円（税込み）	現在のシステムは出勤時刻と退勤時刻を記録することで在校等時間を客観的に把握している。働き方改革に結び付けていくためには、業務改善及び教職員の意識改革が必要である。
蒲郡市	「打刻ちゃん」ソフトを導入	教職員すべて（正規教員+常勤講師）	タブレット代３万円程度　カード１枚３００円×人数 カードリーダー３２００円	途中の出入りの時間がカウントできない。
犬山市	Sky株式会社　「SKYSEA」を利用してPC電源のOnOffを独自のExcelフォーマットに流し込み、管理している。	約400人	SKYSEA ClientView(複数年ライセンス) 3,513,600円 Excelフォーマット作成 1,800,000円 合計 5,313,600円	各教員のPCの電源操作に委ねられているため、操作忘れや誤入力などにより、実際の勤務時間と異なる結果が出ることがある。

議題３　教員の勤怠管理について（半田市提出）

市名	回答			
	（１）システム導入状況について			
	①導入システム	②対象職員数	③導入費用	④課題等
常　滑　市	既存の校務支援システム（C4th、業者：（株）エデュコム）に組み込まれている勤怠管理を利用している。	約400人	約55万円	システム運用上、各教員が出勤した時に自分のパソコンを起ち上げてないと勤務開始扱いとならない。 休憩時間の処理に手間がかかる。
江　南　市	タイムカード	約550名	約75万円	実働時間とそぐわないところがある
小　牧　市	ｃ４ｔｈ　出退勤システム	約900名	他業務のリース契約に含まれるため不明	出力帳票の様式変更に別費用を要すること
稲　沢　市	(株)EDUCOM　C4ｔｈ. ※出勤簿機能を追加	約750名	年間使用料　204万円	中抜けした場合の時間管理ができないため、中抜けした時間も勤務時間として集計されてしまう。
新　城　市	校務支援システム（ウィンバード） ※校務支援システムの一部の機能として、出退勤管理をしている	約350人	約1370万（年間使用料）	教職員が出勤した時、退勤する時にパソコン上で出退勤ボタンを本人がクリックすることで記録される。そのため、本当に学校へ来た時間と帰った時間となっているか、客観的な管理となっていない。
東　海　市	ＮＥＣ　勤革時	577人	令和３年度、毎月の利用料込みで１，８３７，０００円	ログインログオフ打刻で、教員の勤務時間を正確に把握することができず、修正が多くなってしまう。
大　府　市	IEYASU	420人	約20万	土日の時間外勤務時間の自動計算ができない
知　多　市	（株）EDUCOM「C4th」	約５３０名	０円（機能の追加によるものであるため）	休憩時間中にやむを得ず勤務をした場合に、本人で修正することができない。
知　立　市	構築中	約３５０名	未定	どの程度の情報を、どのような様式で示すのか検討中。
尾張旭市	タイムレコーダー	約４００人	約３０万円	年休管理が自動でできない。
高　浜　市	EDUCOMマネージャーC4th	約250名	約９０万円	特になし
岩　倉　市	㈱フューチャーイン「勤革時」	約300人	396千円/年	特にありません。
豊　明　市	Calcolo100（タイムレコーダー）	450名	773,839円	特になし
日　進　市	ニッポー株式会社「電子タイムレコーダー　カルコロ１００」	約４７０人	約７０万円	クラウド型ではないため、各校からデータを送付してもらって市教委が状況を把握しています。
田　原　市	校務支援システム（スズキ校務）	416	豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市の４市で共同導入。 クラウド型のため、使用料として毎年支出あり。 年間約18,000千円	出勤時間にアクセスが集中すると立ち上がるまでに数分（時には数十分）かかる。
愛　西　市	IEYASU	406人	0円	県の給与システムと連携していない。 各学校ごとで設定にばらつきがある。
清　須　市	タイムレコーダーによる在校時間管理のためシステム未導入	約３５０人	-	簡便なシステムの調達及び予算確保
北名古屋市	マックス（株）「楽々勤怠」	約500名	約95万円	毎月各学校からタイムカードのデータをUSBメモリに保存して、市教委に提出。市教委で集計したものを各学校に送付しているため、時間と労力がかかっている。
弥　富　市	ウィンバード（株）　校務支援システム中に同梱していた勤怠管理システムを修正した。修正費用は、保守の範囲で対応したので発生していません。	教職員等　約３００人	0円	特になし

議題３　教員の勤怠管理について（半田市提出）

市名	回答			
	（１）システム導入状況について			
	①導入システム	②対象職員数	③導入費用	④課題等
みよし市	EDUCOM　C4th	約500人	C4thのメニューの1つであるため不明です。	運用を開始して1年のため、現在課題等は出ておりません。
あま市	パソコンで勤怠管理School	442名	37.6万円	在校時間を知ることができるがそれをそのまま勤務時間 として捉えてよいのかという問題
長久手市	日本電気株式会社 「勤革時　教育委員会モデル」	３９３人	3,577,147円（５年長期継続契約　総額）	カレンダー機能が無く、平日、休日を手入力する必要があるため、 管理職に負担がかかっている。